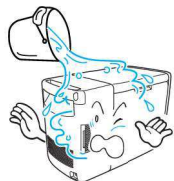


安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

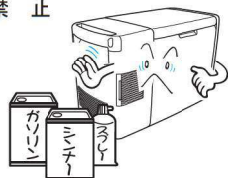
警告

水場での使用禁止
水につけたり、水を掛けたりしないでください。又、湿気の多い所や雨のかかる所には置かないでください。

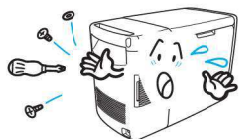


ショート・感電の恐れがあります。

引火しやすいものは入れないでください。
爆発する危険があります。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
分解禁止



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

フタの上に重量物を置かないでください。



重量物が落下し、けがをすることがあります。

本体に貯蔵物を入れた後は重くなります。
運搬の際はご注意ください。



子供だけで使わせないでください。 幼児が近くにいる場合はご注意ください。



やけど・感電・けがをすることがあります。

医薬品や学術試料は入れないでください。



温度管理の厳しいものは保存できません。

設定温度を4℃以下でご使用する時はガラスびんや缶など割れたり、破裂しやすいものは入れないでください。



中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

フタの開閉時に容器のへりに手を置かないでください。



手をはさんだりしてけがの原因になります。

ぬれた手で庫内をさわらないでください。
凍傷の恐れがあります。



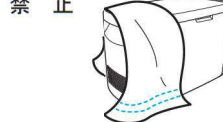
注意

庫内に氷や水を直接入れないでください。
また、ドライアイスは入れないでください。



感電や故障、破裂の原因になります。

吸気口、排気口をふさがないでください。



故障の原因になります。

本体にものをのせたり、のったりしないでください。
製品破損の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。 また、重いものをのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コード、DCプラグ、電源プラグ、ACプラグが傷んだり、DC電源ソケットの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。
エンジンを切っても電源の切れない車種があり、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーがあがります。

車のトランクの中では使わないでください。
高温となり故障の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

強い衝撃を与えないでください。
電子部品を内蔵しているため故障の原因になります。

運搬の際は、ハンドルを持ってください。
ハンドル以外の部分を持つと落下の原因になり、けがをすることがあります。

ナイフ・ドライバー等を使って庫内について霜や氷を取らないでください。
〔霜取りについて〕ページをご覧ください。



内箱は冷却器になっており、傷がつきますと故障の原因になります。

吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。

